

農林水産省 平成 24 年度省庁別財務書類の概要

省庁別財務書類について

- 作成目的  
一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。
- 作成方法  
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁内部における取引等を相殺消去）。
- 各財務書類の表す財務情報  
(貸借対照表)  
資産及び負債の状況を開示。  
(業務費用計算書)  
本年度に発生した費用の状況を開示。  
(資産・負債差額増減計算書)  
貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。  
(区分別収支計算書)  
歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

農林水産省の業務等の概要

- 所掌する業務の概要  
食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理を図ること。
- 定員数(平成 24 年度予算定員) 23, 342人
- 歳入歳出決算の概要  
歳入決算額 3兆 363億円  
歳出決算額 5兆5, 976億円

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 56兆 3,434 億円、本年度公債発行額 2兆 4,312 億円、本年度利払費 6,295 億円

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	24年度	増減		前年度	24年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	489	567	77	未払金等	37	40	2
たな卸資産	61	56	△5	支払備金	53	13	△40
未収金等	473	411	△63	未経過(再)保険料	15	14	△1
貸付米	194	184	△10	賞与引当金	11	10	△1
貸付金	92	82	△10	政府短期証券	275	175	△99
貸倒引当金	△0	△57	△57	借入金	1,322	1,322	△0
有形固定資産	15,261	15,092	△168	(独)農業者年金基金の借入金	409	414	5
国有財産(公共用財産除く)	7,638	7,662	23	償還に係る負担金			
公共用財産	7,614	7,423	△191	退職給付引当金	535	514	△20
物品	8	6	△1	その他の負債	6	7	1
無形固定資産	3	3	△0	<b>負債合計</b>	<b>2,667</b>	<b>2,512</b>	<b>△154</b>
出資金	2,734	2,801	66	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	1	1	0	資産・負債差額	16,645	16,629	△16
<b>資産合計</b>	<b>19,313</b>	<b>19,142</b>	<b>△171</b>	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>19,313</b>	<b>19,142</b>	<b>△171</b>

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	24年度	増減
人件費	174	174	△0
退職給付引当金等繰入額	33	28	△5
売上原価	379	322	△56
(再)保険費	63	△5	△69
事業管理費	0	0	△0
経営費	39	39	△0
補助金等	1,453	1,828	375
委託費等	859	813	△45
運営費交付金	108	102	△5
庁費等	75	64	△10
減価償却費	384	439	55
貸倒引当金繰入額等	0	57	56
支払利息	11	9	△1
資産処分損益	27	55	28
出資金評価損	0	-	△0
その他の業務費用	11	5	0
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>3,622</b>	<b>3,944</b>	<b>322</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	24年度	増減
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>16,819</b>	<b>16,645</b>	<b>△173</b>
本年度業務費用合計(A)	△3,622	△3,944	△322
財源合計(B)	3,543	3,844	301
配賦財源	2,630	2,940	309
その他の財源	912	903	△8
無償所管換等	△67	54	122
資産評価差額	△27	29	56
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>16,645</b>	<b>16,629</b>	<b>△16</b>
(参考) (A) + (B)	△78	△100	△21

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	24年度	増減
業務収支	374	491	117
財源	3,838	4,204	366
業務支出	△3,463	△3,712	△248
財務収支	△66	△112	△45
公債発行等収入	554	465	△89
公債償還等支出	△621	△577	43
本年度収支(業務収支+財務収支)	307	379	72
資金からの受入等	△5	△77	△71
資金残高等	187	265	77
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>489</b>	<b>567</b>	<b>77</b>

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

・国有財産	7兆 6,623 億円 ( +239 億円)
立木竹	6兆 9,810 億円 ( +357 億円)
土地	4,769 億円 (△ 68 億円)
・公共用財産	7兆 4,231 億円 (△1,915 億円)
・出資金	2兆 8,010 億円 ( +66 億円)
・借入金	1兆 3,222 億円 ( +0 億円)

(業務費用計算書)

・補助金等	1兆 8,289 億円 (+3,757 億円)
・減価償却費	4,396 億円 ( +554 億円)
・売上原価	3,226 億円 (△568 億円)

主な増減内容等

- 貸借対照表  
(資産)  
たな卸資産…売却農地の評価価格の減等 △51 億円  
未収金等…公共事業費地方負担金債権の減等 △630 億円  
有形固定資産  
 公共財産施設…減価償却による減 △1,380 億円  
(負債)  
支払備金…保険費等の未払額の減 △407 億円  
政府短期証券…食糧証券残高の減 △999 億円  
退職給付引当金…職員減少に伴う減 △191 億円
- 業務費用計算書  
売上原価…輸入麦の購入価格の減 △568 億円  
(再)保険費…東日本震災にかかる所要額の減 △691 億円  
補助金等…補正による補助金の増 +3,757 億円  
減価償却費…公共用財産の増等 +554 億円  
貸倒引当金繰入額…外国債権(米穀)免除による繰入額の増 +567 億円
- 資産・負債差額増減計算書  
平成 24 年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △1,002 億円  
(左記(A) + (B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当
- 区分別収支計算書  
財源…補正等による配賦財源の増 +3,099 億円  
業務支出…補助金等 +3,755 億円  
 委託費等 △459 億円  
 (再)保険費 △485 億円  
財務収支…政府短期証券発行収入 △1,000 億円  
 政府短期証券償還支出 +550 億円

農林水産省 平成24年度省庁別連結財務書類の概要

省庁別連結財務書類について

- 作成目的  
農林水産省の業務と関連する独立行政法人等を連結した財務状況を開示。
- 作成方法  
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁別財務書類と独立行政法人等を合算し、農林水産省と独立行政法人等の債権債務等を相殺消去）。
- 連結の範囲等  
(連結対象法人)  
株式会社日本政策金融公庫  
農水産業協同組合貯金保険機構  
独立行政法人  
農林水産消費安全技術センター  
独立行政法人  
農業・食品産業技術総合研究機構  
独立行政法人 農業者年金基金  
独立行政法人 農林漁業信用基金  
上記を含め、独立行政法人は計13法人

(連結対象法人と農林水産省の業務関連性)  
農林水産省と業務関連性がある法人を連結対象としている。

食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。

(連結の基準)  
農林水産省が所掌している業務と関連する事務・事業を行っている独立行政法人等を連結（監督権限及び財政支出の有無により判断）。

(使用財務諸表)  
独立行政法人等のうち、行政コスト計算書を作成している法人については、民間企業仮定財務諸表でもって連結。

- 省庁別連結財務書類の留意点
  - 連結に際して、連結対象法人の会計処理を、省庁別財務書類の会計処理に統一していない。
  - 連結対象法人に特有の会計処理については、連結に際して修正を行っている。

貸借対照表

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額		省庁ベース	連結ベース	差額
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	567	1,056	489	未払金等	40	80	40
有価証券	-	803	803	賞与引当金	10	15	4
たな卸資産	56	112	56	政府短期証券	175	175	-
未収金等	346	371	25	公債	-	237	237
貸付米	184	184	-	借入金	1,322	3,938	2,615
貸付金	82	2,636	2,554	(独)農業者年金基金の借入			
貸倒引当金	△ 57	△ 75	△ 17	金償還に係る負担金	414	-	△ 414
有形固定資産	15,092	16,567	1,475	責任準備金	-	537	537
国有財産(公共用財産除く)	7,662	9,121	1,458	退職給付引当金	514	620	105
公共用財産	7,423	7,423	-	その他の負債	34	123	88
物品等	6	23	16				
無形固定資産	3	8	4	<b>負債合計</b>	<b>2,512</b>	<b>5,729</b>	<b>3,216</b>
出資金	2,801	1,086	△ 1,714	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	66	214	147	資産・負債差額	16,629	17,236	607
<b>資産合計</b>	<b>19,142</b>	<b>22,966</b>	<b>3,823</b>	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>19,142</b>	<b>22,966</b>	<b>3,823</b>

業務費用計算書

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額
人件費	174	235	61
退職給付引当金等繰入額	28	39	10
売上原価	322	364	41
(再)保険費	△ 5	△ 5	-
事業管理費	0	0	-
経営費	39	39	-
補助金等	1,828	1,847	18
委託費等	813	622	△ 191
運営費交付金	102	-	△ 102
庁費等	64	64	△ 0
減価償却費	439	460	20
貸倒引当金繰入額	57	62	4
支払利息	9	56	47
資産処分損益	55	55	-
その他の業務費用	13	256	242
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>3,944</b>	<b>4,098</b>	<b>153</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額
前年度末資産・負債差額	16,645	17,195	549
本年度業務費用合計(A)	△ 3,944	△ 4,098	△ 153
財源合計(B)	3,844	4,063	218
配賦財源	2,940	2,940	-
その他の財源	903	1,122	218
無償所管換等	54	54	-
資産評価差額	29	22	△ 6
その他資産・負債差額の増減	-	△ 1	△ 1
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>16,629</b>	<b>17,236</b>	<b>607</b>
(参考) (A)+(B)	△ 100	△ 34	65

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	省庁ベース	連結ベース	差額
業務収支	491	1,003	511
財源	4,204	5,033	829
業務支出	△ 3,712	△ 4,015	△ 303
財務収支	△ 112	△ 134	△ 22
公債発行等収入	465	555	89
公債償還等支出	△ 577	△ 685	△ 107
本年度収支(業務収支+財務収支)	379	868	489
資金からの受入等	△ 77	△ 77	-
資金残高等	265	265	-
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>567</b>	<b>1,056</b>	<b>489</b>

省庁ベースとの主な相違

(注)省庁ベースは、省庁別財務書類(一般会計・特別会計)を指す。

- 貸借対照表  
(資産)  
現金・預金…各独立行政法人等 +4,893 億円  
有価証券…農水産業協同組合貯金保険機構等 +8,032 億円  
貸付金…日本政策金融公庫等 +2 兆5,540 億円  
有形固定資産…各独立行政法人等 +1 兆4,752 億円  
出資金…相殺消去 △1 兆7,144 億円  
(負債)  
公債…日本政策金融公庫(+1,994 億円)  
森林総合研究所(+381 億円) +2,376 億円  
借入金…日本政策金融公庫等 +2 兆6,158 億円  
(独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金…相殺消去 △4,143 億円  
責任準備金…農業者年金基金(+2,020 億円)、農水産業協同組合貯金保険機構(+3,319 億円)等 +5,378 億円  
退職給付引当金…各独立行政法人等 +1,058 億円
- 業務費用計算書  
売上原価…森林総合研究所等 +413 億円  
委託費等…相殺消去 △1,914 億円  
運営費交付金…相殺消去 △1,027 億円  
支払利息…日本政策金融公庫等 +475 億円
- 資産・負債差額増減計算書  
本年度業務費用合計と財源合計との差額 △348 億円  
(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当  
業務費用…合算による増 +6,584 億円  
相殺消去 △5,050 億円  
財源…合算による増 +7,238 億円  
相殺消去 △5,050 億円
- 区分別収支計算書  
財源…合算による増 +1 兆3,393 億円  
相殺消去 △5,102 億円  
業務支出…合算による増 +8,362 億円  
相殺消去 △5,331 億円

一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的  
農林水産省の一般会計の財務状況を開示。
2. 作成方法  
「一般会計省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成。

農林水産省の業務等の概要

・**所掌する業務の内容**  
食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。

・**定員数(平成24年度予算定員)**  
一般会計 18,045人

・**主な財政資金の流れ**  
一般会計から特別会計への繰入…4,738億円  
特別会計から一般会計への受入…309億円  
一般会計から地方公共団体への補助金等…11,102億円  
一般会計から独立行政法人への運営費交付金…1,025億円  
一般会計から独立行政法人等への補助金等1兆179億円  
一般会計から公益法人への補助金等…1,682億円

・**歳入歳出決算の概要**  
(歳入)  
収納済歳入額は4,416億円であり、その主なものとしては日本中央競馬会納付金2,492億円、公共事業費負担金1,242億円、弁償及返納金308億円となっている。  
(歳出)  
支出済歳出額は3兆2,860億円であり、その主なものとしては補助金・委託費等2兆4,282億円、他会計繰入4,738億円、人件費1,750円となっている。

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高56兆3,434億円、本年度公債発行額2兆4,312億円、本年度利払費6,295億円

農林水産省一般会計 平成24年度省庁別財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

前年度	24年度	増減	前年度	24年度	増減	
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>			<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>			
現金・預金	0	△0	未払金	17	19	2
未収金	314	△78	賞与引当金	9	7	△1
他会計繰戻未収金	241	△22	(独)農業者年金基金の借入金償還	409	414	5
貸倒引当金	△0	△0	にかかる負担金			
有形固定資産	6,918	△199	退職給付引当金	326	313	△13
国有財産(公共用財産除く)	206	△8	その他の負債	3	5	1
公共用財産	6,704	△189	<b>負債合計</b>	<b>765</b>	<b>760</b>	<b>△4</b>
物品	7	△1	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
無形固定資産	2	△0	資産・負債差額	9,410	9,164	△245
出資金	2,696	50	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>10,175</b>	<b>9,924</b>	<b>△250</b>
その他の資産	1	0				
<b>資産合計</b>	<b>10,175</b>	<b>△250</b>				

業務費用計算書

(単位:十億円)

前年度	24年度	増減	
人件費	137	139	2
賞与引当金繰入額	9	7	△1
退職給付引当金繰入額	17	13	△3
補助金等	1,383	1,690	307
委託費等	673	617	△56
独立行政法人運営費交付金	108	102	△5
特別会計への繰入	490	473	△16
庁費等	69	51	△18
減価償却費	335	389	54
貸倒引当金繰入額	0	0	0
資産処分損益	24	47	23
その他の業務費用	5	4	△0
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>3,253</b>	<b>3,539</b>	<b>285</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

前年度	24年度	増減	
<b>前年度末資産・負債差額</b>	<b>9,607</b>	<b>9,410</b>	<b>△197</b>
本年度業務費用合計(A)	△3,253	△3,539	△285
財源合計(B)	3,045	3,184	578
主管の財源	415	340	△74
配賦財源	2,630	2,844	213
無償所管換等	37	79	41
資産評価差額	△27	29	57
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>9,410</b>	<b>9,164</b>	<b>△245</b>
(参考) (A) + (B)	△207	△354	△147

区分別収支計算書

(単位:十億円)

前年度	24年度	増減	
業務収支	1	1	0
財源	3,065	3,286	220
業務支出	△3,063	△3,284	△220
財務収支	△1	△1	△0
資金残高等	0	0	△0
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

○国有財産		
・土地	1,463億円 (△47億円)	
・建物	369億円 (△24億円)	
・建設仮勘定	0億円 (△0億円)	
○公共用財産		
・公共用財産用地	3,636億円 (△9億円)	
・公共用財産施設	6兆1,463億円 (△1,628億円)	
○出資金	2兆7,469億円 (+50億円)	
(業務費用計算書)		
○補助金等	1兆6,903億円 (+3,072億円)	
○特別会計への繰入		
・食料安定供給	2,097億円 (+109億円)	
・農業共済再保険	514億円 (△1億円)	
・国有林野事業	1,980億円 (+497億円)	
・漁船再保険及び漁業共済保険	146億円 (△770億円)	

主な増減内容

1. 貸借対照表
 

(資産)

  - ・未収金…公共事業地方負担金債権等 △787億円
  - ・他会計繰戻未収金…特別会計からの未収金 △226億円
  - ・有形固定資産…
    - 国有財産(公共用財産を除く)
      - 土地(△47億円)、建物(△24億円)等
    - 公共用財産 △1,899億円
  - ・出資金…
    - 独立行政法人への追加出資等 +261億円
    - 政府出資金の国有財産台帳価格の評価見直 +322億円

(負債)

  - ・(独)農業者年金基金の借入金償還にかかる負担金…
    - 農業者年金基金法に基づく長期借入金 +5億円
2. 業務費用計算書
  - ・補助金等…補助金等の増 +3,072億円
  - ・減価償却費…建物及び公共用財産施設等 +540億円
  - ・委託費等…交付金、委託費等の減 △561億円
3. 資産・負債差額増減計算書
  - ・本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △3,549億円

(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当
4. 区分別収支計算書
  - ・財源…配賦財源 +2,136億円
  - ・業務支出…補助金等 △2,519億円
  - 特別会計への繰入 +164億円